

2019年5月23日

各位

第2回キェルケゴール・セミナー開催のお知らせ

拝啓

皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

下記の通り、7月6日（土）、大谷大学にて、第2回キェルケゴール・セミナーを開催いたします。

キェルケゴール・セミナーとは、キェルケゴールに関連する論文・著書などの合評会です。キェルケゴール協会会員の方のみならず、会員以外の方のご来聴も歓迎いたします。事前の申し込みは不要です。皆様のご参加をお待ちいたしております。

敬具

記

日時：2019年7月6日（土） 14:00～18:30

会場：大谷大学 慶聞館5階 K504 教室

〒603-8143 京都市北区小山上総町

（地下鉄烏丸線 北大路駅 6番出口（次頁の地図参照））

プログラム：

① 14:00-15:30

馬場翔太郎『『おそれとおののき』における殺人の意味』、『新キェルケゴール研究』、第17号、2019年、1-15頁

<https://kierkegaard.jp/wp-content/uploads/2019/04/efe349066f33d279f2d7c02810fbdd65.pdf>

論評者：藤枝真 レスポンデント：馬場翔太郎

② 15:30-17:00

鈴木祐丞「ワイトゲンシュタインのキェルケゴール体験——『キリスト教の修練』の宗教哲学を生きること」、『宗教研究』、第88巻第3号、2014年、647-671頁

DOI：https://doi.org/10.20716/rsjars.88.3_647

論評者：崎川修 レスポンデント：鈴木祐丞

③ 17:00-18:30

須藤孝也「キェルケゴール、敬虔主義、リベラリズム」、『理想』、第702号、2019年、25-36頁

論評者：柳沢貴司 レスポンデント：須藤孝也

（※論評対象となる論文は、可能なかぎり、各自で事前に入手し、当日ご持参ください。）

以上

連絡先：キェルケゴール・セミナー世話人
鈴木祐丞（代表） 須藤孝也 谷塚巖
kierkegaardseminar@gmail.com

